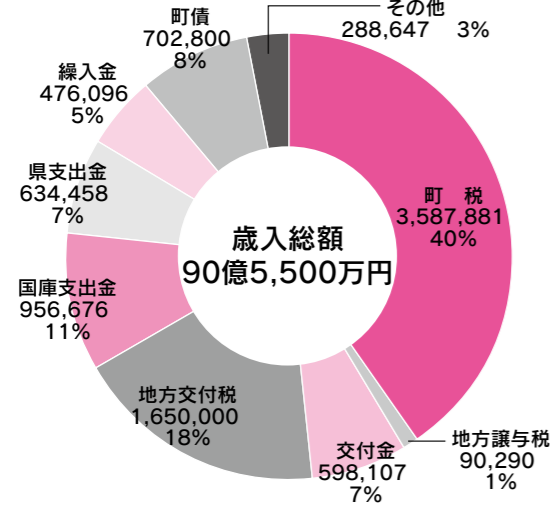


平成28年度 小川町当初予算

(単位：千円)



※構成比が1%未満のものは表示を省略しています
※円グラフの各費目の単位は千円で

区分	平成27年度		平成28年度		増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
町税	3,637,246	40.0%	3,587,881	39.6%	-49,365	-1.4%
地方譲与税	108,700	1.2%	90,290	1.0%	-18,410	-16.9%
交付金	579,071	6.4%	598,107	6.6%	19,036	3.3%
地方特例交付金	13,000	0.1%	12,500	0.1%	-500	-3.8%
地方交付税	1,517,000	16.7%	1,650,000	18.2%	133,000	8.8%
国庫支出金	904,288	9.9%	956,676	10.6%	52,388	5.8%
県支出金	681,543	7.5%	634,458	7.0%	-47,085	-6.9%
財産収入	27,238	0.3%	57,545	0.6%	30,307	111.3%
繰入金	535,084	5.9%	476,096	5.3%	-58,988	-11.0%
町債	768,900	8.5%	702,800	7.8%	-66,100	-8.6%
その他	320,930	3.5%	288,647	3.2%	-32,283	-10.1%
合計	9,093,000		9,055,000		-38,000	-0.4%

※構成比は、端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

歳入の概要

町税は、法人町民税と都市計画税と税率改正のあった軽自動車税で微増が見込まれるものの、個人町民税、固定資産税、町たばこ税を減収と見込んだため、減額となっています。国庫支出金は、橋りょうの補修・耐震工事の事業量が増加したことにより増額となっています。県支出金は、太陽光発電施設等整備、知事選挙、国勢調査の終了により減額となっています。町債は、建設事業の減少に伴い減額となっています。

◎特別会計

☆特別会計とは、特定の歳入歳出を一般会計と区別して行う会計です。町には、国民健康保険をはじめとする5つの特別会計があります。

(単位：千円)

区分	平成27年度	平成28年度	増減	増減率	事業のあらまし
国民健康保険特別会計	3,906,234	3,934,042	27,808	0.7%	自営業など他の健康保険に加入されていない方のための医療制度
後期高齢者医療特別会計	342,133	348,873	6,740	2.0%	高齢者（75歳以上）及び65歳以上で一定の障害がある方を対象とした医療制度
介護保険特別会計	2,359,745	2,467,306	107,561	4.6%	介護が必要となった方への保険給付事業、介護予防サービスなどの事業
下水道事業特別会計	719,446	725,935	6,489	0.9%	市街地及び周辺地域の生活雑排水を処理し、公共用水域の水質保全事業
農業集落排水事業特別会計	79,273	81,076	1,803	2.3%	農村地域の生活雑排水を処理し、公共用水域の水質保全事業
特別会計合計	7,406,831	7,557,232	150,401	2.0%	

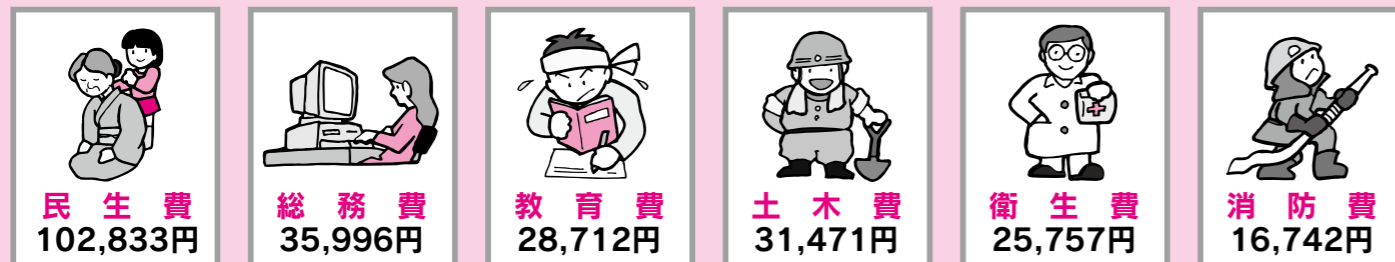
◎水道事業会計

☆企業会計は、水道料金などの収益によって運営される、独立採算会計です。

(単位：千円)

区分	平成27年度	平成28年度	増減	増減率	事業のあらまし
収益的収入	673,125	664,746	-8,379	-1.2%	水道水をつくり、ご家庭まで送る費用とその財源です。主な収入は水道料金です。
収益的支出	637,208	627,912	-9,296	-1.5%	
資本的収入	5,187	54,539	49,352	951.5%	水道施設を建設・整備するために必要な収入。工事負担金・国庫補助金など
資本的支出	294,896	266,139	-28,757	-9.8%	水道施設を建設・整備するために必要な支出。建設改良費・企業償還金など

町民1人当りで見ると…… **287,305円**

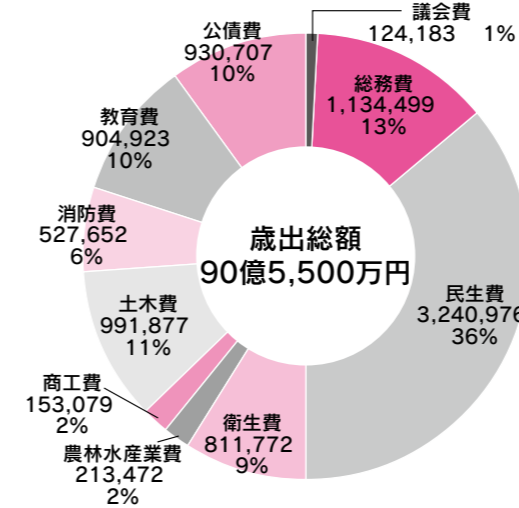


一般会計

90億5,500万円

☆一般会計とは、町の行政運営の基本的な経費が計上されている会計で、町民の皆さんに密着した福祉や教育、道路や公園の整備などに使われる予算です。

(単位：千円)



※構成比が1%未満のものは表示を省略しています
※円グラフの各費目の単位は千円で

区分	平成27年度		平成28年度		増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	131,678	1.4%	124,183	1.4%	-7,495	-5.7%
総務費	1,268,049	13.9%	1,134,499	12.5%	-133,550	-10.5%
民生費	3,058,065	33.6%	3,240,976	35.8%	182,911	6.0%
衛生費	894,970	9.8%	811,772	9.0%	-83,198	-9.3%
労働費	1,859	0.0%	1,849	0.0%	-10	-0.5%
農林水産業費	232,696	2.6%	213,472	2.4%	-19,224	-8.3%
商工費	139,941	1.5%	153,079	1.7%	13,138	9.4%
土木費	828,465	9.1%	991,877	11.0%	163,412	19.7%
消防費	528,386	5.8%	527,652	5.8%	-734	-0.1%
教育費	1,083,048	11.9%	904,923	10.0%	-178,125	-16.4%
災害復旧費	11	0.0%	11	0.0%	0	0.0%
公債費	905,832	10.0%	930,707	10.3%	24,875	2.7%
予備費	20,000	0.2%	20,000	0.2%	0	0.0%
合計	9,093,000		9,055,000		-38,000	-0.4%

※構成比は、端数処理のため、合計が100%にならない場合があります。

歳出の概要

平成28年度一般会計当初予算は、町民との協働により、魅力あるまちづくりを実現するため「地方創生の推進」「安心・安全な暮らしの推進」の2つの重点分野を中心に予算編成をおこないました。各費目ごとの説明は以下のとおりです。平成27年度当初予算に計上されていなかったものを新規事業として説明しています。

議会費

議会活動のための経費を計上しています。議員報酬や議会事務局の事務費などが計上されています。

総務費

総務費は、税金の賦課徴収に係る経費や自治振興・広報に係る経費や庁舎に係る経費など町の全般的な事務に係る経費を計上しています。参議院議員通常選挙や評価替土地鑑定委託料、移住サポートセンター事業などの新規事業が計上されています。

民生費

民生費は、障害者や高齢者の福祉や保育園等の子育て事業などに係る経費を計上しています。地域福祉委員の配置や子育て支援アプリによる情報配信や小学校就学支援助成などの新規事業が計上されています。

衛生費

衛生費は、ごみ処理や健康づくりなどの経費を計上しています。健康長寿ウオーキング事業や地球温暖化防止設備設置補助金や環境基本計画策定事業などの新規事業が計上されています。

農林水産業費

農林水産業費は、農業・林業の振興などの経費を計上しています。農業振興地域整備計画策定や森林管理道栗山線橋りょう修繕工事などの新規事業やため池の耐震点検などの継続事業が計上されています。

商工費

商工費は、商工業・観光の振興などの経費を計上しています。町主催の婚活事業や企業誘致推進事業費などを新規事業として計上しています。

土木費

土木費は、道路・河川・公園整備などの経費を計上しています。引き続き橋りょうの補修・耐震工事や国道254号線バイパスの迂回路の整備や環状1号線の整備などの経費が計上されています。

消防費

消防費は、防災・消火・救急などの経費を計上しています。埼玉県衛星系防災行政無線の再整備負担金や災害時のための避難所用備蓄物資購入などの新規事業が計上されています。

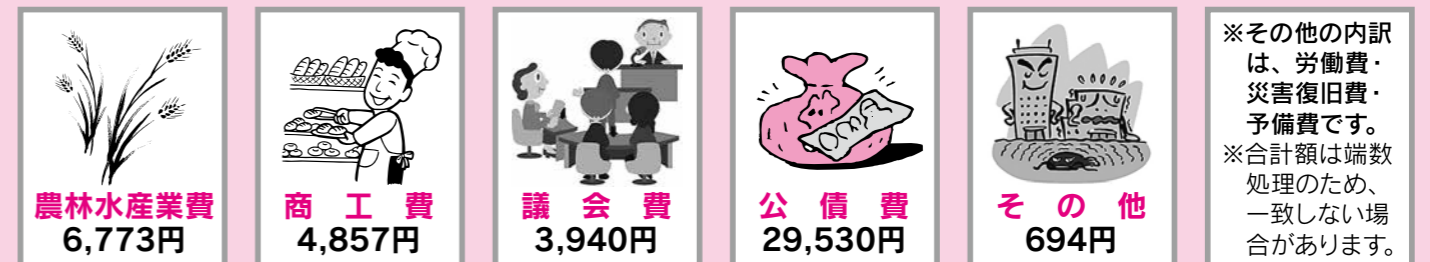
教育費

教育費は、教育委員会、幼稚園・小中学校、社会教育などの教育のための経費を計上しています。中学校パソコン教室へのタブレット端末導入や校内LAN整備などを新規事業として計上しています。

公債費

公債費は、借りたお金を返済する経費を計上しています。

人口：31,517人（平成28年3月1日現在）



※その他の内訳は、労働費・災害復旧費・予備費です。
※合計額は端数処理のため、一致しない場合があります。